

講演会 動画（録画）配信のご案内 コロナ危機の経済政策

講師

小林 慶一郎（こばやし けいいちろう）氏

公益財団法人東京財団政策研究所 研究主幹
慶應義塾大学経済学部 客員教授

配信開始日時

2020年10月30日（金）9:00

講演内容

新型コロナウイルス感染症との闘いは長期化し、行動自粛と経済再開の繰り返しでは、経済社会が持続可能ではない。感染症検査を拡充し、幅広い接触者の行動調査で感染者を早期発見し、待機療養施設に囲い込む積極的な感染防止の政策対応が求められる。こうした政策実現に向けた現状と課題を論じる。感染症危機の長期化にともなう、産業構造や働き方も変わりつつある。人との距離が気になり、手指の清潔に気を付ける日常。飲食業や観光業は産業規模として縮小し、他方でオンラインサービスの新ビジネスが生まれると見込まれる。多くの職業でテレワークが働き方の基本形として浸透し、居住と就業先が地理的に分散するかもしれない。社会保障や財政再建の新しい課題も含め、予想される産業と社会の構造変化について論じる。

講師略歴

1991年東京大学大学院修了後、通商産業省（現経済産業省）入省。98年経済学Ph.D.取得（シカゴ大学）。経済産業省課長補佐、経済産業研究所上席研究員を経て、2010年一橋大学経済研究所教授。2013年慶應義塾大学経済学部 教授。キヤノングローバル戦略研究所研究主幹、経済産業研究所プログラムディレクターを兼任。2019年4月より現職。専門はマクロ経済学、経済動学。著書に『ROE最貧国日本を変える』（共著、2014年日本経済新聞出版社）、『財政と民主主義』（共編著、2017年日本経済新聞出版社）、『財政破綻後－危機のシナリオ分析』（編著、2018年日本経済新聞出版社）、『時間の経済学－自由・正義・歴史の復讐』（2019年ミネルヴァ書房）など。

◆質疑応答

本講演内容に関するご質問は、当協会講演会・セミナー担当宛てに事前メールでお送りください。講師からのご回答を動画に収録し、配信いたします。

質問受付期限： 10月12日（月）23:59まで

なお、ご質問は本講演に関するものに限り、当協会が相応しくない内容と判断した場合は採用いたしかねます。また、ご質問が多数になった場合は、当協会の判断で採否を決めさせていただきますので、ご了承ください。

- ◆この動画配信は10月15日に収録を予定しています。
- ◆配信期間： 1年間（2021年11月までを予定）
- ◆講演内容等は予告なしに変更されることもございます。予めご了承ください。

CMA



視聴方法

▶当協会の会員の方：

マイページから動画検索・視聴画面にお進み下さい。

▶非会員の方：

1）動画検索・視聴画面から該当の動画を選択し、視聴料お支払いの画面にお進みください。

2）お支払い後、メールアドレスに視聴URLが送信されます。

非会員の方
視聴申込はこちらからどうぞ

視聴料（消費税込み）

①無料

CMA、CIIA、一般会員、個人賛助会員、法人会員・法人賛助会員の役職員、検定会員補、CMA受講生、大学生、PB資格保有者

②2,100円

PB 受験者、上記①以外の方

ウェブサイトからお申込みの際、e-con（コンビニエンスストア、e-バンキング等）でお支払い下さい。

問合せ先

公益社団法人日本証券アナリスト協会
講演会・セミナー担当

メール seminar@saa.or.jp

◆会員のマイページ登録、ID・パスワード取得に関する問合せ：

[こちら](#)



公益社団法人

日本証券アナリスト協会
The Securities Analysts Association of Japan